

消防防災分野において有効に活用できると認められる  
**「消防防災製品等」の推奨**

**消防防災製品等推奨品**  
 (一財)日本消防設備安全センター



一般財団法人日本消防設備安全センターでは、平成29年12月4日付けで、一定以上の地震を感知した時にブレーカーを遮断し、地震時に発生する通電火災を防止することができる感震ブレーカー等（簡易タイプ）を次のとおり推奨しました。

機器名	感震ブレーカー等（簡易タイプ）
機器型式記号	震太郎・X5029
申請者名	大和電器株式会社
推奨番号	推防災第40号
推奨年月日	平成29年12月4日
推奨の有効期限	令和6年3月31日

防災対策

**大和電器株式会社**  
特許出願中

## 感震ブレーカー 震太郎

感震ブレーカー震太郎は、震度5強相当の地震波を感知すると主幹ブレーカーを自動的に遮断し、地震による電気火災（二次災害）の予防に貢献する防災商品です。

震太郎の主な特長は？

- 専門的な設置工事不要。
- 主幹ブレーカーを一括遮断。
- 設置時に動作を確認できるテスト機能付。

画像はイメージです。

アース付のコンセントに  
差込むだけの  
**ラクラク** 設置！

日本消防設備安全センター推奨

出火予防性能		避難安全等確保機能	
感震遮断	予防範囲	閉扉確保	通電継続試験確保
★★	★★★	可	—

本製品「感震ブレーカー等(簡易タイプ)」は、一定以上の地震を感知した時に、漏電ブレーカーを遮断し、地震時に発生する通電火災を防止するコンセント用アダプターで、次に掲げる特長、構造・機能を有するものである。

### 1 特長

- (1) アース付コンセントへ設置し、地震を感知するとアース線に擬似漏えい電流を流して、分電盤に設置されている漏電ブレーカーを作動させるものである。
- (2) 地震波感知後、3分後に擬似漏えい電流を流す照明確保機能を有する。  
ただし、家屋倒壊などの場合は、即時遮断する。
- (3) 地震波感知から擬似漏えい電流を流すまでの間に停電が発生すると、地震波感知を記憶して、復電時に擬似漏えい電流を流す地震波感知記憶機能を有する。
- (4) 停電発生後、8秒以内に地震波を感知した場合、復電時に擬似漏えい電流を流す停電補償機能を有する。
- (5) ブザー音及びLED(赤)の点滅により地震発生を知らせる機能を有するほか、遮断不要時にはリセットできる機能が付加されている。
- (6) テストボタンにより感震機能を働かせず動作確認ができるほか、ボタン長押しで即時に擬似漏えい電流を流すことができる。
- (7) キャンセルボタンにより機器の取付け及び取外しの際に地震検知を無効化することができる。

### 2 構造・機能

- (1) 本製品は、「感震ブレーカー等のガイドライン」に基づく震度5強相当の標準試験の揺れに対応している。
- (2) 地震波を感知した場合、擬似漏電回路のリレーを作動させ、抵抗を通じて約50mAの擬似漏えい電流をアースに流し、漏電ブレーカーを遮断する。
- (3) アース付コンセントへ直接差し込む本体は、コンセント接続部、本体操作部及びアースピンにより構成されている。
- (4) 本体内部には、マイクロコンピュータ(CPU)、感震センサー、疑似漏電部、電源部及びブザーにより構成されている。また、本体操作部には、電源ランプ、感震ランプ、テストボタン、リセットボタン及びキャンセルボタンが配置されている。
- (5) アースピンは着脱式であり、接地用端子付接地極付コンセント、接地極付コンセント、接地用端子付コンセントに取り付けることができる。

### 3 付帯事項

- (1) 漏電ブレーカーが設けられていること。
- (2) 漏電ブレーカーの仕様は、高速形、定格感度電流30mA以下とすること。
- (3) アース付コンセントに取り付け、アース接続すること。
- (4) 機器の取付角度は、前後左右±5°以内とすること。

本推奨製品に関するお問い合わせ先

- ・一般財団法人日本消防設備安全センター  
〒105-0003 東京都港区西新橋3-7-1 ランディック第2新橋ビル3階  
TEL 03-5422-1492/Fax 03-5422-1584/E-mail [suisho@fesc.or.jp](mailto:suisho@fesc.or.jp)
- ・大和電器株式会社  
〒142-0062 東京都品川区小山3-2-14  
TEL 03-3714-9331 FAX 03-3714-6820  
URL <http://www.yamatodenki.com/>